

# ひょうご観光本部・芸術文化観光専門職大学 連携事業 ～観光事業者等向けセミナー～

ひょうご観光本部では、新型コロナウイルス感染症の影響により、人々の意識が変化し、観光では海外旅行よりも国内旅行での魅力再発見、マイクロツーリズムなど新しいトレンドが生まれ、ポストコロナに向けた観光業の再生・活性化への取り組みの模索が必要となっている状況を踏まえ、芸術文化観光専門職大学と連携し、観光事業者等向けセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】 令和4年6月29日（水）14：30～16：50（開場14：00）

【会場】 ホテルクラウンパレス神戸 5F THE BALL ROOM

（神戸市中央区東川崎1-3-5）

※駐車券のサービスはございません

定員 100名  
参加費 無料

## プログラム

14：30 開会あいさつ （公社）ひょうご観光本部理事長 高士 薫

### オープニング対談

### 「訪れる価値を生み出すまちづくり・人づくり」

平田 オリザ 氏 芸術文化観光専門職大学学長

1962年東京生まれ。国際基督教大学（ICU）教養学部卒業。

劇作家・演出家・劇団「青年団」主宰。江原河畔劇場芸術総監督。1995年『東京ノート』で第39回岸田國土戯曲賞受賞、以降受賞多数。2000年以降フランス、韓国、香港、ベルギーなど、各国で上演やワークショップを開催し、海外での活動も盛んに行っている。また、日本各地の学校において対話劇を実践するなど、演劇の手法を取り入れた教育プログラムの開発にも力を注ぐ。2021年4月より演劇と観光を学べる日本初の国公立大学として豊岡市に開学した「芸術文化観光専門職大学」の初代学長に就任。



©T.Aoki

14：35

15：35

古田 菜穂子 氏 ひょうご観光本部ツーリズムプロデューサー

岐阜県岐阜市生まれ。新聞記者、TVディレクター、ライター、広告媒体の企画制作等を経て、2009年より岐阜県の観光交流推進局長に就任。「地域資源を観光資源に、選ばれる岐阜県になる」というスローガンのもと、独自のプロモーション戦略で、岐阜県のインバウンド誘客数を飛躍的に伸ばす。その後、岐阜県の観光国際戦略アドバイザー、(公財)岐阜県教育文化財団文化芸術アドバイザー、兵庫県立大学大学院・緑環境景観マネジメント研究科特任教授などに就任し、2020年4月よりひょうご観光本部のツーリズムプロデューサーに就任。



休憩 15分

### パネルディスカッション

### 「ポストコロナの着地型観光を考える」

<ファシリテーター>

高橋 一夫 氏 芸術文化観光専門職大学客員教授(近畿大学経営学部教授)

1983年JTB入社。イベントコンベンション部長、コミュニケーション事業部長を務めた。2006年にJTBを退社後、流通科学大学サービス産業学部教授を経て、2012年より近畿大学経営学部教授を務める。2021年より兵庫県立芸術文化観光専門職大学客員教授に就任。



15：50

16：50

<パネラー> ※左から

石本 顕一 氏

(一社)豊岡観光イノベーション 経営企画部長

畑 めい子 氏

(株)八幡平DMO 代表取締役CEO

森 なおみ 氏

(株)インプリージョン プロデューサー



16：50 閉会

## 申込方法

【方法】 右記のQRコード、もしくは下記のURLよりお申し込みください。

<https://x.gd/c8rEv>

【期限】 令和4年6月8日（水）16:00

